## くろおず・あつぷ（五）

先頃伏見信子、太田順子などに引續いて下加茂を脱退した大河三鈴、突然二十八日より一週間長春座に、うたとおどりの舞臺を公開することになつた、一頃、鳴物入りで宣傳した下加茂の新進女優である、伏見、太田など續々退社した原因何であるかは圖り知れないが、兎に角滿洲までの巡業、唄がまずからうと、踊がどんなであらうと一寸拍手をおくつてやり度くなるではないか

## ラヂオ聽取者三十萬突破

## 獨・伊からもお祝ひ放送！

## 盛り澤山 記念プロ決る

文化の促進と健全な慰安提供の大きな役割を背負つてラヂオ普及に懸命の電々放送部では昨年十月聽取者廿萬突破に雀躍してのち僅々一ケ年後の今日早くも三十萬突破との輝く業績を擧げ得たので來る十月一日から諸種の記念行事を行ふが、先づ第一日の一日午後七時半から同九時四十分まで第一放送にラヂオマーチその他の吹奏樂や大連、奉天、哈爾濱、新京放送局の混聲合唱リレーをはじめ東京からラヂオドラマ、京城から朝鮮雅樂を中繼するほか盟邦ドイツR・R・G（獨逸放送會社）からも五〇キロ短波でお祝ひ放送として伯林フイル・ハーモニー・オーケストラの管絃樂を九時十分から同四十分まで送つて來ることゝなつてゐる、つゞいて第二日（二日）には午後九時から伊太利E・I・A・R・（イタリー放送會社）が有名なミラノのスカラ座から歌劇をお祝ひ放送するが、一方第二放送では一日から十日まで毎夜八時四十分から一時間北京一流名優の馬連良、譚富英、奚嘯伯などの演ずる京劇を北京から中繼するほか全滿各地に皇軍傷病將士慰問演藝團や全滿三十二個所の小都市への滿系放送演藝團の派遣、滿人素人演藝大會の開催など盛り澤山な計畫をもつて全滿に「ラヂオ」の三字を力強く印象づけようと意氣込んでゐる

## 〝雛菊〟秋季舞踊會

### 今夕、午後六時於厚生會館

五年の歷史を持つ藤間勘喜久さんの率ゐる雛菊會は本日午後六時から、首都警察官舍に家族の慰安を目的に入場無料にて愈よ第三回秋季舞踊發表會を開催することになつた、番組は左の通りである【寫眞は藤間勘喜久さんの舞臺姿】

一、雛鶴三番叟
二、高奴……早良哲夫
三、初音の旅……井上やな子
四、羽根の禿……榊原チヱ子
五、菊壽の草摺
六、女太夫……土井佐喜子
七、末廣狩
八、松ノ緑……高山和子
九、春駒
十、櫻道成寺……畑芳子
十一、鶴龜
十二、春日局……藤間勘喜洲
十三、靜の小田卷……藤間勘喜久
長唄……杵屋社中

## 朝鮮博滿洲デーに 唄と踊と武技を公開

### 楊絮、鄭曉君派遣

目下京城に開催中の朝鮮博覽會では滿鮮文化の交流を圖るため、滿洲デー當日には滿洲國特有の「唄と踊と武技」それに滿映提供の映畫の會等を晝夜二回催すことゝなり、晴れの演藝使節として滿映より鄭曉君滿蓄より楊絮の兩孃の出演が決定、更に新京音樂院より滿洲樂部員四名を選出し、來る二十七日新京發のぞみで出發、京城公演は二十九日の豫定であるが、朝鮮に於ける滿洲武技の公開は今回が初の試みであるだけに早くも各方面より期待されてゐる、尚滿蓄專屬の楊絮さん唄ふ歌謠は（滿洲民謠）孟姜女（古歌曲）漁翁樂その他、音樂院滿洲樂部演奏曲目は揚落花、太湖船その他である【寫眞は楊絮さんと鄭曉君さん】

## 「歴史」の挽回 「參謀と兵士」 日活の野心作

陸軍省後援の下にかねて企畫中の日活多摩川田坂監督の野心篇、伊知地進原作「參謀と兵士」は陸軍省側との打合せを終り館岡謙之助が脚色に着手した、これは多摩川の光輝ある傳統を生かして「歴史」以來の不振を一擧に挽回せんとする大作とすべく多摩川では愼重に準備を進めてゐる撮影は正月から始めるらしい

## 松竹、下加茂新進監督 小坂哲人を語る

### 實兄 小坂正己氏（新京在住）

下加茂の新鋭監督として、例の川浪良太郎主演になる「粗忽評判記」以來めきめきと實出してきた新人小坂哲人、來週長春座封切になる彼の新作「縁結び高田の馬場」を前に新京在住、新京音樂院の聲樂部に活躍を續ける實兄小坂正己氏を訪ね、弟さんの小坂哲人監督を語つて貰つた、表は吹きぬけて行く強い風の音がするが、珍らしく今日は暖く部屋の中はぢつと汗ばむくらゐ「弟も苦勞しましてね…」と小坂氏は言つて珈琲を一口啜つた

兄弟が八人あつたと言ふ「父親が早く亡くなつて兄弟どうしで助け合つて大きくなつたものです」

長兄が一人前の生活をやりおほせる頃になると次の弟を專門學校程度までの責任を負ふその方が卒業就職すると次の方を今度は彼の責任で專門程度の學校へあげる、さう言つた聞いただけでも氣持のいゝ家庭だつたらしい

「弟は京都の高等工藝の圖案の方を志望しましてね」

その哲人さんは、學校には入つたが、その頃からもう映畫に魅惑を感じてゐたらしく、京都の撮影所のあちこちに飛び込んで行つては舞臺裝置だとか背景の手傳ひに學校の勉強なんかそつちのけの狀態

「私や上の兄や、みんな映畫界に入りたいつて彼に反對でしてね、圖案の方は專門なんだから、東京の松坂屋に立派な就職口を見つけてやつたりしたのに………」

松坂屋ではいゝ條件だつたさうだが、哲人さんはどうあつても活動屋になるんだと誰の手引もなく下加茂撮影所に單身飛び込み、旨く星哲六の助監督に喰ひ入つた、尤も助監督と言つても十年近くも前の話、サラリーなどは雀の涙ほどで二十圓二十五圓と言つた狀態、好きな道だから彼はいいだらうが、洋服が作れる譯でなく布團が持てる譯でない姉さん達への無心も度重なつて、弟は果して一人前になれるんだらうかと兄弟中で心配のまゝだつた

「まあ、何て言ふか、ぢりぢな性格ですよ、映畫人らしい器用所つてのがない、ぢりぢり、ぢりぢりやつてく方なんですね」

助監督つてものはお話にならない辛い苦しい生活らしい、それを小坂哲人は十年ぢつとこらへて生きて來た

「よく言つてましたがね、周りには女もうようよゐる、遊び半分でいゝ儲けになる仕事もある、だけど僕は映畫監督唯映畫のことだけを考へる、一つを目標に何にも考へない……そんな、馬鹿正直な、尤も僕は弟のそこを買つてるんですが、男ですよ……」

星哲六の助手から井上金太郎の助監に代つた最初の一本立作品「粗忽評判記」は批評家の筆に上る一應の出來ばえを示し、輕妙な演出は將來を思はせるに充分だつた

「わたしもあれを新京で見ました日本映畫は餘り見ないのでどの程度のものか判りませんけれど、弟があんな喜劇風な物を撮るとは一寸意外な氣もしましたよ」その第一回監督作品を最も期待し最も喜んで見たものは、私ではない、と言ふ、兄でもない、姉でもない

「母でしてねえ、九州の田舍にゐるんですが………」

このお母さんが若い時から映畫見物が大の樂しみ、今日七十いくつの高齢で一週に二回三回は必ず映畫館に出かけると言ふ熱心さ

「母のそんな血をひいたんですか……」と小坂氏は笑つたが、どんなに哲人氏が汚ない恰好をしてゐても、一向に喰へさうもない映畫生活を續けていても文句一つ云はなかつたのは田舍の母だと言ふ

「一番喜んだのは母ですよ、眼に見える樣だ、まあ、弟が十年間、脇見一つせずに頑張つた點は兄の私も何か心嬉しくて……今度の〃縁結び高田の馬場〃も見には行かうと思つてますが、弟も之からですよ何時までもちやちやな笑ひ話を撮つているんぢや駄目だ」

武藏野音樂學校を卒業したと言ふ小坂氏はさう斷言する樣に云つて窓の外に眼をやつた

何處の生活も苦しいではあらう、だが苦しい中でも苦しいと言ふ縁の下の力持、助監督を十年やりぬいた、何のペツクも何の手引も持たないと言ふ新人小坂哲人彼の幸ひ多い將來と九州に住むと云ふお母さんの幸福を祈つて、記者は冷えた珈琲を眼の前にとり上げたのである

## 雜音

長春座開演中のポリドールショウをみる、唄もバンドも踊りも水準以下、相當なボロショウである▼演藝協會提供といふことになつてゐるらしいが、直接買つたのではなからうが、かういふのを引受ける手はない、また滿藥に賣込む方も賣り込む方で、も少し良心的な品物を持つて來るべきである、こんなものが依然として氾濫するやうではアトラクションは自滅するより外はない▼内地のアトラクション統制もかやうなものが横行してゐるとすれば充分首肯出來る、統制に締出された手合が滿洲を喰ひものにするやうなことがあつては困りものだ▼迷惑するのは買込まれる映畫館や、高い料金を拂つてみせられる觀客である、ちよいとばかり考へてほしい▼帝キネ眞書り「美しき爭ひ」を控へて音樂映畫二本「おもかげ」と「歌へ今宵を」でお古だが、双方ともにマルタ・エゲルトが唄つてゐるから一應聽きものにはなる

▼……「鬪ふ母」は「鬪ふ妻」にと改題された新興東京久松靜兒監督の十月第一週封切作品、山路、新田、加賀、若原、宮川主演「鬪ふ妻」

◇

▼……金語樓の健全娛樂への轉向第一回映畫は藤田潤一監督「まごころ親爺」と決定



浪曲大會
新京日日 讀者優待券
廿六・七日午後五時半開演
一枚一名五〇錢割引
天才少女 中山悅子
明朗浪曲 日吉川秋骨
青年浪曲 巴うの坊
銀座キネマ

# 全滿小賣物價 久し振りに騰勢鈍化

經濟部商務司調査＝七月中全滿小賣物價調査によれば前月一〇一・二％にして一・二％高に止り本年中に於ける最低騰率を示した、これは六月以來實施を見た資金調整の効果が漸く現はれたもので類別にみるときは主食品、副食品は前月より低下してゐるがその他のものは僅かながら騰貴を示してゐる、都市別には吉林、白城子、通化、北安が前月より低下し他は悉く騰貴してゐる、類別指數左の如し

| 類別 | 指數 |
|---|---|
| 主食品 | 九九・二 |
| 副食品 | 九九・二 |
| 調味料 | 一〇〇・一 |
| 嗜好品 | 一〇〇・七 |
| 衣料身廻品 | 一〇二・八 |
| 灯火燃料 | 一〇二・八 |
| 雜品 | 一〇二・一 |
| 總指數 | 一〇一・二 |

## 貿易統制改正法他二件公布

去る九月九日の第四十五次定例國務院會議に於て可決された左の諸件は同十七日の參議府會議に上程通過を見たので廿五日公布されることになつた、なほこれに伴ふ經濟部令も同日公布される

一、貿易統制法中改正の件
一、康德四年勅令第四百四十六號の貿易統制法に基く輸出及び輸入の制限に關する件中改正の件
一、物價及び物資統制法第十條乃至第十三條の物品指定の件

## 帝國鑄鋼と提携し 工作機械會社

國防力の充實、重化學工業の飛躍的發展に備へて國內機械工業の確立は焦眉の急とされてゐる折柄、滿業では過般來日本側帝國鑄鋼所（資本金二百萬圓）との間に工作機械製造を目的とした新會社設立計畫を進めてゐたが既に兩者間の交渉も纏りこのほど會社設立に關する關係當局の認可を得たので近く創立總會を開催の上正式決定の段取りとなつた

即ち新會社は資本金五百萬圓出資關係は滿業二百萬圓帝國鑄鋼三百萬圓である

なほ同社は滿業子會社に於ける所要機械の製造並に組立を行ふほか全滿の機械需要にも應ずることゝなつてをり工場敷地は關東州金州の豫定で本年乃至明春より工事開始の筈であるが機械設備は帝國鑄鋼並に滿洲輕金屬が同社に委託經營をなしてゐる阪口工作所の兩工場を移駐する方針である

## 在滿紡操短緩和か 近く第一部會を開催

新棉出廻期に入り、在滿紡の操短緩和は必至とみられてゐる折柄さきに高碕工務司長の東上によつて獲得した外棉七萬ピクルが、上海より續々入荷をみるに至つたので紡聯では近く第一部會を開催、操短緩和の具體策を協議することとなつた、緩和の程度は愼重を期し現在の五割封緘はそのまゝとし日曜を含む月十日の休日操短を幾分緩和する程度にとゞむるものとみられてゐる

●櫻井米穀配給組合常務歸任● 關東州米穀配給實業組合常務理事櫻井伊三郎氏は廿日間に亘つて戰時下日本の米穀問題及び切符制實施狀況を視察し廿四日黑龍丸で歸任したが船中左の如く語つた

△米穀問題＝米は農林省當局の斡旋の結果、外米蓬萊米が收買したので國內消費量に不足はない模樣だ、麥の萬荷狀況については從來名古屋東亞輸出組合を通じて愛知產麥を關東州へ輸入してゐたが、本年度分は政府當局の積極的な援助がなければ關東州內消費數量は手當出來ないと思ふ

△切符制問題＝內地の切符制實施の實狀を見たが、砂糖米、木炭等を東京府八王子その他で部分的にやつてゐるがどうも成功してゐるとは云へない、矢張切符制と云ふものは一定の物資を準備して後實施せねば効果はないやうだ、準備が出來てゐないで切符制だけ實施しても駄目だ

## 中銀帳尻

廿一日の中銀帳尻左の如し（單位千圓）

| 項目 | 金額 |
|---|---|
| 紙幣 | 六六一、〇〇九 |
| 鑄貨 | 三九、八二九 |
| 預金 | 二九四、八三五 |
| 貸出 | 八六三、九一二 |

## 商況

廿四日前場

## 海外經濟市況

| 項目 | 相場 |
|---|---|
| 倫敦金塊 | 一六八志〇 |
| 紐育金塊 | 三五弗〇〇 |
| 倫敦銀塊 | 二三片一六分七 |
| 同 先物 | 二三片八分三 |
| 紐育銀塊 | 三四仙四分三 |

## 外國爲替

米本當着 四弗〇四仙四分一

## 紐育株式

| 銘柄 | 相場 |
|---|---|
| スチール株 | 五八弗八分五 |
| アナコンダ株 | 二三弗八分三 |

## 紐育棉花

| 限月 | 相場 |
|---|---|
| 現物 | 九仙九三 |
| 十月限 | 九仙五四 |
| 十二月限 | 九仙五九 |
| 一月限 | 九仙四三 |
| 三月限 | 九仙四四 |
| 五月限 | 九仙二八 |
| 七月限 | 九仙〇五 |

## 印綿

| 銘柄 | 相場 |
|---|---|
| ブローチ | 二〇二留比二分一 |
| オムラ | 一七〇留比二分一 |
| ベンゴール | 一四四留比四分一 |

## 各地株式市況

東京株式（短期）　[illegible]

大阪株式（短期）　[illegible]

大連株式（短期）　[illegible]

## 各地商品市況

大阪綿布　[illegible]

大阪棉花　[illegible]

大阪期米　[illegible]

大阪人絹　[illegible]

橫濱生糸　[illegible]





## 金魚酒

新しい經濟體制は「私益原理から公益原理へ」さう轉換するのだと說かれてゐる▼まさしく、今日の統制經濟や計畫經濟が行き詰つたかのやうに思はれる根本の理由は、それと從來の私益原理との矛盾が暴露されて來たからであらう、資本主義の私益原理をそのまゝにしてただ外部からこれに統制を加へ、または全體としての國の計畫をその上に遂行しようとしてもそれが計畫通りに實行され得る筈はないのである、この根本的な矛盾を克服するには今日の經濟原理そのものを革新するのでなければ不可能である▼公益は私益に優先すると言はれるドイツの新體制はまだまだ私益を是認し公益と矛盾しない範圍の私益を認めてゐる、日本新體制の理念としては私益に代ふるに公益を以てし公益主義の經濟體制を確立するにある、私益は結局において公益に合致するといふ從來の理論的假定は今日の現實において僞りにも明白に誤謬を暴露したことを認めねばならない▼利潤の獲得を目的とする營利經濟の代りに職能奉仕を目的とする奉仕經濟を確立することが考へられねばならない しかし經濟理念としての奉仕は倫理觀念としての無償奉仕を意味するのではない、國民各個の生活は個人の責任に屬するから各人は無償奉仕に沒頭は出來ぬ、奉仕に對する報酬は與へられねばならない

## 腕づく半次（實演上映化）【143】

中川雨之助
西正世志畫

狂美人

兩人が、驚いて、腰かさうとすると、その手を強く振り拂つて、ゲラゲラ笑ひ出した。そして、病人らしくない元氣さで、スックと立ち上つた。

『アッ、お孃はん、如何した』

半次が、後から抱へるとその手に體を預けながら、

『あッ、平太さん待つて……妾も行くわ……坊やゝ坊やの手を曳いて……妾はお母さんだ。ほゝゝほゝ』

取り留のないことを、お藤は突然しやべり出した。

何處を見るとも無くキヨロキヨロと動いてゐる空虛な瞳、ポカンと開いた口。

『しまつた！』

驚いた半次は、ボロボロと淚を落した。

重なる嘆きに、娘心を責め苛まれ、お藤はたうとう發狂したのである。

『あッ、大變だ。お孃はんが氣が狂つた！』

野呂勝は、ウロウロするばかりである。

× ×

藥研堀に沿つた米澤町三丁目に釣船の船頭で定五郎といふ四十がらみの男が住んでゐた。

今朝、その定五郎方の入口の腰高障子を開けて、入つて來た女がある。

定五郎は七十幾歳のお袋と若い者の鶴吉と三人ぐらしで今朝は、母親が近所の說教所へお說教を聽きに行つた不在

鶴吉は、昨夜遲くまで、夜網打の客を乘せて仕事に行つて來たので、まだ朝寢をしてゐるし、定五郎一人、店の間で投網の破れを繕つてゐた。

『御免なさい』

『へい、いらつしやい』

定五郎は、手を止めて、見馴れぬ女客を、不思議さうに迎へた。

『親方。妾だよ』

といつて、女客は、お高祖頭巾を脫いだ。

『あッ、これは、淺草の姐さんでしたか』

驚いて定五郎は、膝の上の投網をかなぐり捨て、座蒲團を進めた。入つて來たのは、お源であつた。

『サア、どうぞお上んなすつて……御覽の通りで、すわつて頂く場處もございません』

『いゝえ、どうか構はないでお呉れ。……ぢやあ、御免なさいよ』

お源は、火鉢のそばへ座つて早速煙草入を取出し、[illegible]打の煙管で一服吸ひつける。

『こんな知れ難い處が、能く分りましたね』

番茶を汲んで出しながら、定五郎は、お源を祟めて、如才ないことを言つてゐる。

『あゝ、初めてだから、隨分知れにくかつたよ』

『姐さんお一人とは、お珍らしいぢやございませんか。なぜ乾兒衆を連れていらつしやらなかつたんですか？』

『なあにね、一人の方が都合が好かつたものだから……』

と、何か意味あり氣に云つてお源は飲んだ茶碗を下に置いた。

『わざわざ來て頂かなくつても御用ならお使さへ頂けば直ぐに參りますものを……』

さう言ふ定五郎の顏を、お源はヂッと見てゐたが。

『ネエ、親方』

『へい』

『近々に、佐々影さんが、夜網に入らしたかね』

『へい。ツイ三四日前にお越しになりました。手前どもにはお得意先の旦那方も隨分澤山にございますが、恐らく、あの先生ほど、夜網の好きなお方はございません……あッ、さうさう、その時のお話では先生はもう、姐さんの處には居らつしやらないんですつてねえ』

木曜 九紫 八月 壬申 廿友引 廿閉 六 五 日 日　東京・本郷・神誠館

●一白の人 油斷の生じ易き日氣を緊めて咎なきを期せ 西と庚と乙が吉
●二黑の人 樂の道を撰みても知らず識らず苦に陷る日 北と南と艮が吉
●三碧の人 退縮せず萬事進んで効果あり但し細心なれ 坤と北と壬が吉
●四綠の人 八方より誘惑の手の伸び來る日動は凶なり 坤と北と壬が吉
●五黄の人 自儘の氣を生ずる時は物事失敗に歸すべし 北と南と東が吉
●六白の人 口故に大事を敗る事あり默するが安全第一 東と南と坤が吉
●七赤の人 浮薄の潮流に捲き込まれぬ樣注意すべき日 南と東と西が吉
●八白の人 高きに居て足元の崩れを生じ易し內外注意 丙と東と西が吉
●九紫の人 樂觀は大敵勉むれば大抵の難事も遂すべし 東と甲と乙が吉

# 滿洲の農村生活（下）

段寶塋

農村の家族制度は都市とはあまり變つてゐない。やはり大家族主義であつて一家に支配人が居る。北滿の方ではこれを當家的と云つてゐる。もし北滿に行つて「當家的居りますか」と問うたら怒られる。それは北滿の當家的は馬賊の大將を指すもので普通の家では掌櫃と云ふのである。又南滿の方は掌櫃と云へば商店の番頭のことで普通の家では云はない。此の掌櫃又は當家の上下左右に關係を有つ人間が同じ家に居つて彼が全支配權を持つて一家の生活上の色々の事項を處理してゐる。兄弟の多い家では兄弟が交替に此の當家的になり、遼陽の呂方寺の蘇家の如きは一家族三百餘名御飯時には鉦を鳴らし自分の家に小學校のやうな私塾を持つてゐる。それから世にも誇るべきものは五世同堂と云ふことで、つまり五代に亘つて同じ內に生活を營むことである。

即ち自分を中心とすれば自分には祖父があり又孫があるときのことを云ひ孫から數へると恰度五代になるからそれを非常に名譽にしてゐる土地の有力者や縣長省長から御褒めの言葉や御祝ひの品物を戴ける所もあり大抵一家藹々と生活するが一利一害あつてどうも御互の依賴心が強くなり或は御互に牽制する心持も出來るやうである。從つて大抵は一二代で分家してしまふが其時は全財産を兄弟頭割に平等に分ける。それからは夫々獨立的に生計を營むが滿洲では此の分けた同士のものは御互に「一家子」即ち同宗と云ひ日本での親戚の意味とは違つてゐる滿洲の親戚と云ふのは大抵婚姻に依つて發生する。此の滿洲の家族制度は大いに研究する必要がある。即ち先づ結婚のことであるが堅實なる農村は決して實質結婚ではない。大抵小さい時から適當な男の子か女の子があると仲人を中に立てゝ許嫁にしてしまふ、そして此の日から親戚になるのである。

先づ「相看」と云つて內地の見合のやうなもので子供の親が見て吳れる。條件が叶つたら「換□」つまり內地の「口固め」をやる。これは男の子の親は四種の御土産と煙草代を準備して女の子の家に行き、そこで酒を出して一席の宴を張り將來御嫁になる小さい女の子が出て來て將來の男に煙草を侑める。これに對して此の男が金を吳れるが此の金のことを「裝烟錢」と云ひ良い家財産のある家程少なく大抵五圓十圓程度であるが、貧家同士になればなる程額が多くなつて二百圓三百圓位の所もある。

これは話が纒まるか纒らないかの重大因子になつて困り貧乏の家になればなる程御嫁さんを迎へ難い結果となる。

此の子供等が十七八になると結納を行ふ。即ち女の家なら娘を送別の意味で式を擧げ男の子から色々な品物を貰ふ。これを「過禮」と云ひ大抵一ケ月後に盛儀の典を擧げるが一週間目に新郎新婦打揃つて新婦の實家に歸り挨拶をする。これを「回酒」と云ふのである。翌年の新年の御祝ひにも夫婦揃つて御土産を持つて御嫁さんの實家に行くこれを「拜新年」と云ひ、これが濟んで始めて新婚萬端が終るやうなものである。

一年位經つと子供が生まれる。所が此の子供の生まれることに付ても充分研究し指導してやらねばならないと思ふ。

即ち折角出來た子供が農村に於ては非常に死亡率が高い。大抵一週間目に抽風、即ちヒキツケで死んでしまふ。之は田舍では出産を汚ないものとして溫突の上で産ませず土間に蹲んで生むから赤坊が溫かい胎內から急に冷たい地べたに産み落されるから冷えるのは當然である。後産が濟んでから始めて赤坊を拾ひ上げるのでそれまでに殆んど半時間もかゝるのでその場で死なねば七日目にヒキツケで死んでしまふ。幸ひ死を免れた赤坊でも大抵は胃腸が惡い。之は生まれ落ちると「開□」と云つて他人の乳を飲ませるので赤坊が消化不良になり勝である。故に田舍の産婆は助産に行くと云ふことを「檢孩子」と云つてゐる。これは「子供を拾ひに行く」と云ふことで、天命あつて生き延びた赤坊も手足を眞直に縛つて堅い糠袋の上に寢かせられ眞丸い堅い枕を頭の下にあてがふ。故に發育が非常に妨げられ滿人の後頭部が大抵平たいのはその爲である。これなどは今後よく指導してやらねばならないことだと思ふ。都市の方では大抵改良されてそんな殘酷なことはせぬが田舍ではやつぱりやつてゐるやうで國策的に見ても大いに考慮を拂ふ必要があると思ふ。

## 自由律俳句

風が技を、雀が技をつかまへようと朝の風　家田紅子

門の出入りの白粉花や退院してからの病院通ひ

吾らが祖先血戰の地はこゝぞ花白さに咲き清きに咲き　● 南鄕一郎

雲が夏へきえてゆくと鮎のふえ日本へゆくにて

桐の葉のうごきも盆の風の早く鰹る

栁は月の夜念佛すこし更けてくる　井上一二

## 時事解說

### プール平準價格制

本制度が今日實行されるに至つた所以は戰時經濟運營上重要な生産部門にあつて、自然條件による生産費の相違、又は經營規模その他人爲的諸條件のため、生産費の相違が生産そのものを支配し國家が要求する絶對量を生産し得ない場合、かゝる不合理を是正する目的をもつて設けられたものである。

別言すれば生産費に相當の開きがあり、且つ高い生産費のものも活用しなければならない場合に商品價格を一定する制度であるともいひ得るわけで、具體的には各生産者よりそれ〳〵の生産費に應じて生産品を一手に買上げる共販會社を設立し、その會社に於て夫々の價格で買上げたものを一定の價格で販賣する制度である。

例へば石炭の如きは今日滿洲を通して最も重要なる運輸資源でもあり且つ各産業の基本資源でもある爲生産量の絶對額は飽く迄確保せねばならず價格政策の如きも一歩過れば全物價構成に重大作用を及ぼすこととなるので先づ眞先に統制さるべき運命にあるものである。

統制されて常に苦境に立たされるのは生産費の高い比較的規模の小さい業者である。それでこれ等の業者を助けて最大の生産量を確保する爲にプール平準價格制が採用されるわけであるが、これは唯單に鐵石炭電力等の基礎國防資源のみに止らず戰時統制經濟が進展するに從つてあらゆる生産部門に適用さるべきもので、日本に於ける經濟新體制の具體化と共にその將來は非常に注目されてゐる（須木）

# 體育大會前記（上）

永富光夫

國內運動競技の精鋭を網羅する滿洲國體育大會は本年は日本紀元二千六百年に慶祝の誠を表はして日本紀元二千六百年慶祝中央體育大會、第九次滿洲國體育大會の名の下に日本紀元二千六百年滿洲帝國慶祝委員會、協和會體育聯盟共同主催で廿七、廿八、廿九の三日間開かれることゝなつた、競技種目は陸上競技、籠球、足球、卓球、排球、自轉車、特別演技で本年の參加事務局數二十一、選手數一千四十八人で昨年の事務局數十四、選手數四百五十三人に比較すると隔世の感がある。

大會の華陸上競技は各事務局對抗の形式で廿八、廿九日南嶺競技場で擧行するが、普通競技の外に二千六百年を慶祝して中等學校二千六百米繼走が設けられてゐる。各事務局對抗は男子トラック十一種目、同フイルド八種目女子トラック六種目同フイルド五種目で一名の出場種目は繼走を除き三種目以內、一種目の出場選手は各事務局三名で得點は一等六點以下六等一點である。參加事務局は新京市、鞍山市、奉天市、奉天省、安東省、熱河省、錦州省、哈爾濱市、撫順市、龍江省、三江省、興安東省、吉林省、これに本年新參加の牡丹江省、興安南省、東安省、濱江省、興安西省、間島省、興安北省が加はり計十九事務局、選手數二百五十八名に達してゐる。これらの精鋭が技を競ふ壯觀を以下豫想してみる。

## 男子トラック

◇百米　東亞大會最終豫選、關東州比島對抗競技と引續き一〇秒六（滿洲國新記錄）を出してゐる岡本（撫順）の優勝は疑ひないところでこれに續く者は最近好調を傳へられ本大會新京豫選に一一秒Fを出した岩田（新京）で第三位は吉田（奉天市）呂（錦州）宋（安東）井後（鞍山）の爭奪であらうが呂、吉田、宋、井後の順とみるが至當であらう、宋は全滿中等學校大會に一一秒二を記錄してゐるから好調なれば吉田を破らうが、一一秒三を確實に出す吉田に多少の分があらう。この外大澤（新京）渡邊（奉天市）金（安東）プラタソフ（哈市）諸（三江）も入賞を狙つてゐて、井後は不調の樣であるからこの數名に際を狙はれるのではなからうか。一位の記錄は一〇秒八位と思はれる。

◇二百米　百米同樣滿鐵大會（滿鮮對抗と引續き二二秒四（滿洲國記錄）を出した岡本（撫順）の一位は確實で新京豫選に二三秒八を出した岩田（新京）がどの程度喰ひ下るかが興味である。この兩者に呂（錦州）が續き第四位以下は實力伯仲し混沌としてゐるが宋（安東）井後（鞍山）の爭ひと見るのが至當で、二三秒臺で無ければ入賞は望まれまい。

◇四百米　最近の調子より見て第一位徐（間島）第二位佐藤（新京）第三位德安（撫順）第四位佐藤（錦州）第五位池田（奉天市）第六位陳（新京）と見られ潘（安東）山本（奉天省）高田（奉天市）も入賞を狙つてゐる

◇八百米　于（新京）が東亞大會以來惡質の腸カタルに惱まされ長い病床にありまだ回復してゐないので滿鮮對抗同樣德安（撫順）に拔かれ更に不調なれば徐（間島）吉（安東）にやられるかも知れない以下崔（奉天省）曹（錦州）の順であらうが、曹が以外に強く第四位あたりに喰込むかも知れない。其外猿橋（奉天市）王（哈市）趙（錦州）潘（安東）孫（吉林）文（間島）李（濱江）サラエフ（哈市）も油斷出來ない。記錄は二分を破ることは望めまい。

◇千五百米　不調の于（新京）に德安（撫順）がどれだけ喰下るかが興味あり、于が破れる危險性が多分にある。第三位以下は曹（錦州）梅崎（撫順）潘（安東）申（奉天市）と續くが林（奉天市）王（哈市）楊（哈市）サラエフ（哈市）崔（新京）も輕視出來ない。

◇五千米　滿鮮對抗に一五分五四秒三を出した方（新京）は益す好調で、彼の第一位は疑なく記錄も一六分を破ることは確實である。以下于（新京）劉（吉林）金（奉天市）梅崎（撫順）と見るべきで、林（奉天市）金（間島）溫（吉林）楊（奉天省）楊（哈市）も入賞を狙つてゐる。

◇一萬米　方（新京）梅崎（撫順）楊（奉天省）劉（吉林）楊（哈市）金（奉天市）の順と見るが至當であるが金及び楊（哈市）が本春以來好調であるから意外に強いかも知れない。劉も老巧に物を言はせ第二位に喰ひ込むかも知れないが、まづ方と梅崎の競合に興味が集まつてゐる。この外に油斷出來ないものとして中村（哈市）林（奉天市）朴（奉天市）吉（新京）松本（鞍山）阿部（錦州）がある。

◇百十米障碍　米津（撫順）阿保（哈市）の一位爭ひで滿鐵大會では老巧米津が勝つてゐるが、滿鮮對抗では阿保が一五秒六（滿洲國新記錄）の驚異的記錄で米津を破つてゐるから兩者にとつてはこの一戰であらう。第三位加藤（撫順）第四位柴田（奉天市）と見られ、これに久保（哈市）吳（吉林）山下（新京）柴田（撫順）桝本（安東）等が續く

◇四百米障碍　第一位を爭ふ者は柴田（奉天市）池田（奉天市）加藤（撫順）でこれに新島（撫順）陳（新京）趙（新京）が續き、一分を破る記錄は期待されまい。

◇四百米繼走　撫順市の第一位、奉天市の第二位は動かぬ所で以下新京市、奉天省、哈市、安東省の爭ひで安東省、奉天省が意外に強いかも知れない。新京は福井、玄番兩君が良好なら第三位を望めようが油斷は出來まい。

◇千六百米繼走　新京市、撫順市の第一位爭ひで、之に續くものは奉天市、安東省、奉天省となる模樣である。

## らくがき帖

筆者・馬疫研究處長安達氏

## 綠地帶

### 豊島與志雄の「三つの悲憤」

「知性」十月號で豊島與志雄の小說を久し振りで讀んだ。

珍らしく、こゝでは支那の青年が扱はれてゐる。知人の家に客となつてゐて戀愛を阻まれて悲憤出奔する。一度歸つて來たが女は辛く當りまたも出奔、そして最後には一人の友人と共に逞しい男になつて歸つて來、村人を指揮して匪賊と戰ふ。友人に嫁を世話する。友人が誰にとも判らず射たれて死ぬ、言ひやうのない激しい憤りがすつかり彼を狂暴にし彼は荒れ廻る。さういふ物語である。

何か材料があるのであらうが、それは知らない。豊島の例の怪物の出て來る小說の系譜に屬する作品である。わかつたやうでわからない、讀者は妙な讀後感を拂ひのけられない。一種の、文明人の、野蠻性への憧れ、さういつたものがはつきりわかるだけである。說明不足だと言へぬこともなからう。ともあれ、當代の變つた小說の一つだ（御垣衛士）

## 課題トーク

# 鏡にも個性

【第二十一回】佐竹保治郎氏【談】

僕は御覽の通りの武骨者で趣味なんてありませんよ。鏡の話でもしませう。

婦人は鏡を使はれるが、昔と違つて今の鏡は硝子で拵へられてをる。この硝子の鏡は製作所の方で色々紫をつけるには違ひないけれど、硝子には硝子獨特の個有の色がある。だからその鏡を使つて化粧をすると人の目は眞實が見えるから鏡で映したやうに見えるかどうか分らない。

だから自分が化粧をする時にはその鏡の硝子のもつ個有の色のベールを透して見てをる譯だ。故に自分の鏡はどういふ個有色をもつてをるかを知らずに化粧してゐると、この程度に見せやうと思つても人が見た時には違つた結果が出て來るといふことになる。

よく町を歩いてゐると婦人の化粧で非常にケバ〳〵しい似合はない化粧をしてをるのを見ることがある。さういふ人は恐らく自分の鏡に無關心ではないかと思はれる。

かうしたことのないやうに自分の鏡の色を豫め檢査しておく必要がある。それには色の色彩をもつた布切等を鏡のところにもつて行つて映つた色と實物の色とを對照して見る。さうすると鏡の上ではかういふ風に映ると本當のものがよく分る譯だ。

さうしたことを考慮して自分の化粧その他の手加減をすれば他人が生地を見たと同じ感じで以て自分で自分の化粧の準備をすることが出來る。（寫眞は佐竹氏）＝氏は滿洲空務協會副會長（次回は新京化工社長安達氏）

# わが行べき道（下）

加田哲二

アメリカ合衆國が、日本の東亞建設に好意を持つてゐないことは事實である。その東亞圏が南洋まで擴大されるのであるから、アメリカの機嫌の惡さは推察することが出來る。それに實質的利害關係もある。次のやうなものがそれである。

一、フイリツピンの獨立維持
二、蘭印、英領マレーから供給せらるゝ錫、ゴムの問題
三、蘭印における石油事業、蘭印の石油事業は英米の所有といつてよい

殊に、錫並にゴムの問題は、重要性を持つてゐる。アメリカ工業の最大のものは、自動車工業であるが、それに最も深い關係を持つものはゴムである。錫も、鋼工業、製鑵板工業に對して重大な意義を持つてゐる。これらの實質的意義と、世界におけるアメリカの同伴者であるイギリスの東亞からの後退は、またアメリカの歡迎しないところである。さういふ種々の點から、アメリカの對日強硬態度は出發して來てゐる。

アメリカは、何處までも、日本の南進を阻止するものであるか、アメリカの希望は確かにそこにある。それは日本の擴大發展を極度に喜ばない。それならば、如何なる手段に訴へようとするのか。

現在行つてゐるのは、經濟的鬪爭である。工作機械、武器の禁輸から屑鐵、石油のそれまで擴大しようとしてゐる。これは わが國經濟にとつては、相當の痛手である。殊に屑鐵、石油等の禁輸に對しては、わが工業技術の上から相當な問題である。しかし、その痛手を避けるために、われわれは、積極的にアメリカの脅迫に從ふべきであるが、そうすることによつて日本は永久にアメリカの經濟的隷屬から脱脚することは出來ない。

經濟的壓迫の苦痛は、南方問題解決の三四年後には輕減されまたは、改良される。この點において、われわれは、積極的政策の採用を主張する。

わが積極政策の採用は、アメリカを開戰に導くであらうか、あるひは、さういふ場面に遭遇するかも知れぬ。しかし現狀をもつてすれば、アメリカは、積極的に、日本に挑戰することはないであらう。その理由は今後對英援助を積極化する必要があり、秋の深まる頃、參戰にならぬとも限らぬ。さういふ狀態において開戰にまで至ることはないであらう。

アメリカ艦隊七割增強問題は、今日において渡洋作戰の不利なことを語つてゐる。そしてアメリカ自體の利害の點からみればヨーロッパの問題は東亞問題以上に深刻である。ドイツに對するイギリスの抗戰の援助は間接にはアメリカのヨーロッパ市場の擁護であり、南アメリカ大陸に對するドイツの經濟的侵略を、英佛海峽に於て擊破しようとする作戰だ。さういふ重要な時期においてアメリカが太平大西兩洋作戰にも均しい擧に出るとは考へ得ない。要は日本經濟の實力鬪爭による經濟的攻擊だけで、日本をその膝下に降さうとするものだ。われわれはさういふ戰爭に應へるためには、國內において強い體制を作ると同時に、わが正當な主張のための發展策を遂行しなければならない。

# 東亞聯盟と民族協和（4）

伊東六十次郎

×

民族協和主義は民族主義の勃興を前提とし其の調整を圖る爲に唱道されたものであり然も其の民族主義即ち各民族的自尊心或は愛國魂を尊敬して之を事實として說明する爲に民族協和の主張より東亞聯盟の結成へと進展せざるを得なかつたのである。從つて東亞聯盟の設計圖殊に其の「政治の獨立」に關する事項は明確に規定せられると共に東亞各民族の民族的自尊心或は愛國魂を傾注し糾合して當り得べき東亞經綸の目標を明確にし對歐米の最後の決勝戰に備ふる爲には鐵血の意志に依り一貫不動の至誠を披瀝せなければならぬ。

日本人に告ぐ！滿洲に於ける民族協和の完成、太平洋西岸に於ける東亞聯盟の結成は日本本國興亡の岐路を決定するものであり、八紘一宇の理想を實現すべき唯一最善の具體的方法－權力に依賴せずして道義を樂み得る方法であるが故に汝の民族的自尊心と愛國魂の導きの下に此の爲に汝の全力を傾注せよ。

蒙古人に告ぐ！蒙古の獨立には東亞諸民族の協和協力が絶對必要である。民族協和と東亞聯盟は蒙古獨立の唯一最善の具體的方法であるが故に汝の民族的自尊心と愛國魂の導きの下にこの爲に汝の全力を傾注せよ。

アジア化されたるロシヤ人反ロシヤ化されたアジア人に告ぐ！利益よりも義理人情を重んじ、物質よりも精神を重んずる東洋文明の勝利を確保することは太平洋西岸に於ける住民全體の幸福であり全人類の幸福である。義理人情よりも利益を重んじ精神よりも物質を重んずる西洋文明を打倒する爲に東亞各民族は大同團結して太平洋を中心とする最後の世界的爭覇戰に備へんとして居るのである。民族協和の完成と東亞聯盟の結成は唯一最善の具體的方法であるが故に汝の民族的自尊心と愛國魂の導きの下に汝の全力を傾注して之に當れ。

漢人に告ぐ！民族協和の前提として民族主義を正當に評價し、東亞聯盟結成の條件として政治の獨立を確約して所謂歐米依存を棄てて東亞各民族の提携協力の下に國家の獨立を確保し、民族主義の正當なる尊敬を受くることが中華民國の前途に希望を與ふる唯一の道である民族協和に依つて實現せらるべき民族の獨立、主權の尊重即ち民族協和の完成と東亞聯盟の結成は中華民國の更生し得る唯一最善の具體的方法であるが故に汝の民族的自尊心と愛國魂の導きの下に之が爲に汝の全力を傾注せよ。

朝鮮人に告ぐ！民族協和の完成と東亞聯盟の結成は八紘一宇の御詔勅を暴力に依らずして實現すべき天地の公道であるが故に朝鮮人のみ獨り其例外たるべきものでない。東亞聯盟の結成が具體化されて行くと共に朝鮮半島にがても其の地理的環境と歷史的傳統に適應し、其の民族的自尊心を尊重し得る行政が施行されることを信ずる。民族協和の完成と東亞聯盟の結成はこれを實現せしめ得る唯一最善の方法なるが故に汝の民族的自尊心の導きの下に汝の全力を傾注して之に當れ。

安南人其の他南方各地原住の諸民族に告ぐ！民族協和の完成と東亞聯盟の結成とは歐米の壓迫より解放され、自己の文化を復活せしめ得る唯一最善の道であり滿洲にかける第二の民族協和國の出現が更に大いなる南方文化の進展に寄與するであらう。汝等の民族的自尊心と愛國魂の導きの下に民族協和と東亞聯盟の爲に汝の全力を傾注せよ。

## ●狩野小野田社長歸國

朝鮮及び滿洲國內のセメント需給狀況を視察した小野田セメント社長狩野宗三氏は二十四日日滿連絡船うらる丸で歸國したが、船中左の如き視察談をなした

朝鮮を經て滿洲國內のセメント需給狀況を見たり要路の人々の說明を聽いたりした、滿洲國內のセメント需要は非常な數量に上つてゐる、私の方の供給量にも限りがあることとてどうしても追ひつかぬ、最近の圓資金融資が抑壓されてゐるため、新規事業計畫は各社とも抛棄してゐるので、先づ繼續中の擴張計畫の方に力を入れるからどうにかなるものと思はれる、セメント工業は現下の基礎産業として第一番に取上げられてゐる、私の方では出來るだけ生産數量を增大しようと一生懸命だ

なほ昭和製鋼所理事梅根常三郎氏も八幡製鐵所に委託訓練中の鑄版工引取りに同船にて八幡に赴いた



## 書架

△滿洲公論（九月號）「持主を失つた佛領印度」伊藤太郎「ドイツの勝因」三浮留喜「狂人牧歌」等あり（大連市神明町二四、滿洲公論社五十錢）

△海（九月號）下村海南「海の漫談」その他（大阪商船株式會社）

△滿洲歌友協會々報（十二號）（大連市東公園町三五、滿洲歌友協會）

△きりん（八月號）大島濤明、奥本唯然、田川絢童、上倉泥柳その他の諸氏の作品等を盛る（新京神泉胡同五〇一、國都川柳集團、廿錢）

△放送滿洲（九月號）（滿洲電信電話株式會社）

△國立中央博物館時報（九月號）藤山一雄「ロマノフカ村の〃住〃相について」遠藤隆次「石への興味」木場一夫「ハロン・アルシヤンの聖蛇」齋藤武一「魚刀と墨置」等（新京國立中央博物館）

# 白拍子（5）

泉徹雄[?]

しかし、短氣淺慮な入道相國は、既に祇王姉妹が、まるで子供の頃の人形のやうに思へてならなかつた。それに引きかへ、佛御前の容姿は、新鮮な果實のやうに彼の心を捉へたのである。

「そんな事はない。しかし、祇王が居る爲に遠慮するのであらう。そんなら祇王に暇を出すから。辨うて見せよ。」

佛は思ふ壺に入つた、と思はず快哉を叫びたかつたが、

「これは又どうしてそんな事が御座いませう、祇王御前にお暇を出して、私だけ留いて戴くやうな事がどうして出來ませうか。お呼び下さいますなら又參りますから、今日は之でどうぞ御暇下さいませ」

「いや、そんな必要はないぞ。祇王、お前が何時までもぐづぐづしてゐるからだ、早く出ないか」

とにが苦しさうに祇王を振返つて、入道相國は吐き出すやうにさう言つた。

祇王は啞然として入道の顏を見上げた。が、すぐはつと自分の今の立場に氣づいて、わつと泣き伏した。何時かは暇の出る時が來るもの、とは覺悟してゐたものの、折も折かうした時に突然暇が出るとは、思ひ設けても見なかつたのである。彼女は、あまりの衝動に、思はず泣き崩れたのである。

「うるさい。早く出て行かぬか！」入道の叱聲はひどかつた。が、誰居る者誰一人として口を出す事は出來なかつたのである。

姉への不意打に、彼女は恨めしさうに入道を見つめてゐたが、日頃の短氣な入道を知つてゐるので、はらはら落ちる涙を拭はうともせず、せき立てるやうにして姉に座を外させた。

祇王は餘りの悲しさに、自分の部屋に歸ると心ゆく迄泣き倒れてゐた、が、やうやく涙がかれると自分の運命といふものが、はつきり分つたやうな氣がした。もう一度、入道相國に賴んで見やうかとも考へたが、結局は無駄である事が、歷然と分つてゐるのでさつさと引き上げの準備に取りかかつた。

祇女はまだ泣いてゐた。

萌え出るも枯るゝも同じ野邊の草、何れか秋にあはではつべき

三十年が間住み慣れた部屋の襖子に名殘の歌一首留めると、表にはもう車の用意が出來てゐた。

# 全聯スナップ

全聯第五日午後大陸文化學院生一行五十餘名が傍聽席を賑はし白熱化せる議場を見學した【寫眞上】

京した岸田國士氏が五日目早朝から特別傍聽席に現れて隣席の長谷川報道班長と親しさうに話しあつてゐる姿が人目を惹く

われらの全聯を具に觀察、これをペンに躍つて廣く日本に紹介せんと全聯の招待で來

盟邦の大政翼賛會二十五日結成の報に緊急動議によつて滿場一致祝電を可決した全聯では二十五日早速日本にあて祝電を發したまではよかつたが「大政翼賛會發會式延期」に大慌てに慌てた書記班では直ちに打電を差し止めたがあとの祭り

繩々考へぬいたあげくさきの電文は結成式の前祝ひとして一應ケリがついたがそれにしても全聯早合點の巻といふ

ところ荷物取拔問題で微に入り細に亘つて提案理由を説明した奉天（興南）代表最後の結論で「交通部大臣は四千萬民衆の味方になるか、南滿洲鐵道會社の味方になるか」と全く協和精神を沒却した對立感的言辭を弄し家族會議の美點に一點のくもりを與へた

# 全聯漫談協議會
## 外題は拔荷退治
### 出演……白、永江コムビ

第四日目の農産物價問題は全聯まれにみる程の緊張振りを示したが、第五日目は「運輸荷物事故防止問題」に入るや昨日の局面にひきかへて又賓に和やかな光景を展開した、白代表（黑河省）永江代表（錦州省）の演説はさながら漫談競演會でもみる如く、盛んに拍手を送られ午前中は正に徽笑的協和會議といつたかつかう、先づ白代表立つてある驛で荷物の重さ形、はそつくりであるが包裝の樣子がをかしいので中身を調べてみたら果して拔き取りでやられてゐる、係りの人に調査を依頼して翌日行つてみたら前日より中身が減つてゐる、又調査を頼むへる、これではしまひに何にもなくなつてしまふではないか（拍手）滿洲國はなる程匪賊の討伐に非常な効果を收めて得意だが、このこそ泥を退治出來んとはネ（拍手）とやり出すと代つて今度は錦州省の永江代表

時はさかんに藥箱の中から赤痢の藥が拔きとられた、係員に迫つたら損害賠償は一斤でないとだめだといふ冗談おやありませんよ全く藥の一斤とはどれだけの量か御存知ないんだから（拍手）又ある人が品物をあまり澤山注文してゐるので不審に思つて聞いてみたらその人のいふことには「何心配御無用、半分は大丈夫鐵道で拔いてくれますよ」（拍手）といつてゐたが、全くかうなつたらもう駄目ですな（拍手）

あるところの鐵道從業員は石油罐にわざと穴をあけて荷造り不完全の罰にし賠償に應じない、ある時錦縣方面に赤痢が流行したがその

とやり返し拍手と爆笑がしばらく續き、六日目の物資配給問題討議を前にこのところ一服狀態といつた風景だつた

## 滿赤有功章授與式

滿赤新京支部では二十五日午後一時から新京商工公會において第三回有功章、特別賛助員章授與式を擧行、森田弘報協會理事長（代理）ら百五十名に金市長から各章を授與ののち三浦滿赤理事の挨拶があつた

## 空務協會四平街支部發會式

護れ大空の大旆のもと航空第二陣の擴充に邁進をつづけてゐる滿洲空務協會は全滿各地に支部を開設して民衆の航空思想の普及徹底につとめてゐるが二十六日午後一時から四平街支部發會式を擧行グライダー現航全滿一周飛行の歸還の途にある一行のグライダー曲技等を行び夜は公會堂で航空講演、映畫映寫などをなす豫定である

# "贅澤品"一切締出し！
## ―製造は本日以後禁止―

政府では新東亞建設のためには滿洲國内から贅澤を一切驅逐すべしとの建前から「奢侈品の製造加工販賣制限令」を公布し廿六日以後はあらゆる奢侈品の製造に斷乎たる停止令をひき手もち品の販賣も年内をもつて打切り、明春元旦の黎明とともに製造、販賣何れも行はぬ康德八年を迎へることとなつたが、經濟部では廿五日當局談として左の如く發表した

四、本令の違反者に對しては物價及物資統制法の規則が適用される

總て經濟政策に國民の協力を要することはいふまでもないが規則の實施は特に一般配給者並に消費者の協力を必要とするものであり、國民が現下の時局を認識し自肅自戒もつて奢侈的生活より健全生活に移行せらるることを切望すると共に現在所有せる物を愛用せられ生活必需品においてさへその消費を節約せらるる態度こそ現下國内の情勢に照し望ましいのである

# 不要奢侈品は全て
# 生必品へ振當
## 健全生活へ
### 經濟部の親ごゝろ

經濟統制の目的とするところは現下の緊迫せる世界經濟情勢に對應し物及び資金を國の計畫に基きこれを確保し物價を一般的に低位に安定し國民生活を安固ならしめ、國家總動員體制を確立しもつて重要國策の遂行に遺憾なからしむるにある

この爲めに國民生活にさしたる必要なく又道義的に賊むれば將來これが使用消費と絶緣するを好ましきものと目さるゝ奢侈品の製造加工又は販賣を制限し、これ

等奢侈品に換へ國民生活に必要缺くべからざる物資の供給を確保し物價の低下を圖り國民生活刷新緊張を圖る要がある、これら使用制限規則の強化を圖ると共に物價及び物資統制法に基き奢侈品の製造加工販賣制限に關する件を公布する所以であるが、本令の目的とするところは物資の規格化により國民を無味乾燥の生活に追ひ込むといふのではなくあくまでも健全にしてしかも遜しき國民生活を實現せんとするところにあるべきである

本令がその重點たる奢侈品と看做す價格の限度は日本における奢侈品等の製造販賣制限における制限價格と滿洲の特殊事情を考慮しこれを定めたものであり、本制限價格は一應現下における奢侈品たるの限度を示すものであつて無論適正價格を示すものではない政府は本制限價格を將來必要あらば更に低下すべく價格並に物價の低下を圖るため急速に公定價格制度の擴張強化を圖る方針である、本令の具體

的内容は左の如くである

一、貴金屬、寶石類を用ひたる日用品の製造加工販賣の禁止

二、衣類、身廻品、食料品等については一定の價格以上のものの販賣禁止

三、料理についても（二）に同じ

●電氣通信機製造組合設宴●

滿洲電氣通信機製造工業組合では二十五日午前十一時より軍人會館で結成記念の宴を張つた

# これ以上は駄目
## 奢侈品制限價格

贅澤しめ出しのため經濟部が全滿に提示した制限價格は左の如くであるがこれに基く製造は廿六日附を以て禁止され同じ販賣は明年元旦以後不可能となつてゐる【註 上段は品目、下段は單位（販賣價格）にして左の金額を超ゆるもの】

△織幅四十五糎を超えざる織物（一反十二米物）
白生地羽二重 七五圓
白生地縮緬（壁縮及チエニーフ含む） 六〇圓
白生地綸子（綸子） 六〇圓
銘仙 四〇圓
御召 一〇〇圓
紬絣 一〇〇圓
紬織 一〇〇圓
絹上布（明石縮を含む） 一五〇圓
麻上布 九〇圓
友禪染又は小紋染のもの 一五〇圓
絞染のもの 一〇〇圓
無地染のもの 一二五圓
△織幅四十五糎を超えたる織物（單位一米）
シホンベツト 一〇〇圓
絲綴 一三圓
透殻紗 一六圓
胡蝶 一〇圓
紗子 一三圓
裏繻子、限背又は毛尾繻 六圓
其の他の絹織物・人絹織物又は絹・人絹交織物 五圓
△紐模樣（單位一裂） 二五圓
△兩地（單位一本） 三八〇圓
丸帯地其の他 一九〇圓
△座蒲團地（單位十枚取）
△銘仙羽織（既製品又は半既製品たるもの）（單位一枚） 九〇圓
△帶（同） 五〇圓
丸帶（同）（單位一本） 五〇圓
其の他 一三〇圓
△夜具（同）（單位一枚） 八〇圓
△座蒲團（同） 九〇圓
△絞り又は友禪長襦袢（同） 一三〇圓
△友禪の四ツ身（同） 九〇圓
△半襟（同）（單位一掛） 九〇圓
△腰紐（同）（單位一筋） 六圓
△帶揚、帶締又は腰帶（單位一本） 六圓
△洋服地（毛織の婦人洋服地及子供服地を含む）（單位一平方米） 一三〇圓
△外套地（單位同） 二〇圓
△背廣三つ揃（既製品又は半既製品たるもの）（單位一着） 一三〇圓
冬物 一二〇圓
合物 一一〇圓
夏物 八五圓
△外套但し和服用コートを含む（單位一着）
總裏毛皮付のもの 三〇〇圓
總表毛皮付のもの（襟付を含む） 三五〇圓
同（子供用） 二〇〇圓
其の他 六〇〇圓
△協和服（同統制品又は半既製品たるもの）（單位同） 七五〇圓
冬物 五五圓
夏物 二〇〇圓
△背廣服三つ揃（註文品たるもの）（單位同）
冬物 一七〇圓
合物 一三〇圓
夏物 一三〇圓
△外套但し和服用コートを含む（單位同）
總裏毛皮付のもの（襟付を含む） 四〇〇圓
總表毛皮付のもの 七〇〇圓
其の他 三〇〇圓
△協和服（單位一着） 二〇〇圓
冬物（單位同） 八五圓
夏物（單位同） 六五圓
△レンコート（既製品又は半既製品たるもの）（單位一着） 六〇圓
△婦人洋服（單位同） 七五圓
△子供服（單位同） 三〇圓
△婦人洋服（註文品たるもの）（單位同） 一二〇圓
△子供服（單位同） 四五圓
△滿洲服（既製品又は半既製品たるもの）（單位一枚）
冬物（毛皮付のもの）（單位同） 一〇〇圓
同（其の他）（單位同） 五〇圓
夏物（單位同） 四〇圓
△滿洲服（註文品たるもの）
冬物（毛皮付のもの）（單位一枚） 三五〇圓
同（其の他）（單位同） 六〇圓
夏物（單位同） 五〇圓
△襯衣小シャツ（單位一枚） 二〇圓
△時計（科學用のものを含む）（同） 六〇圓
△鏡臺（姿見を含む）（單位） 一五〇圓
△飲酒又は喫茶用セツト（單位五個以上のもの） 二〇圓

# 南湖にヨットバンド

市民唯一の遊樂地南湖に待望の二十五人乘ショウボートを浮べる市重に國麗ではさらに南國情緒豊かなカヌーはじめバンド・ヨット各二艘をも浮べて市民に十月末まで開放することゝなつたが、市では二十六日午後二時より南湖々畔にて各ボートの命名並に進水式を執り行ふなほショウボートは黄龍號と命名される筈

# 科學の精鋭集ふ
## 興農滿洲三學會研究發表

科學振興の重大性が叫ばれ國内各科學團體が活潑な動きを見せ始めてゐるとき、興農滿洲一年間の科學的研究を吐露して增産への貢獻としたいと滿洲農學會、農藝化學會、土壤肥料科學會の三學會が來る廿九、卅兩日午前九時から西廣場厚生會館に共同大會を開催綜合研究發表を行ふこととなつた

なほ大會には大豆から取れる備乳劑（滿鐵中央試驗所）の發表や開拓村に於ける定任樣式（新京開拓研究所）

# 體育大會華やかな前奏
# 潑剌若人の祭典
## けふ市中大行進

廿七日から三日間新京に於て開かれる第九次滿洲國體育大會を飾る前奏曲體育大行進は廿六日午後三時半新京神社に於ける修祓の式後全滿精鋭若人千餘名による市内行進が行はれる

日本紀元二千六百年と建國忠靈廟創建の意義並に建國精神の顯現を明示、ブラスバンドを先頭に新京神社を振出しに大同大街、新發路（寶山前）朝日通、大馬路東六馬路、長通路、灤街より帝宮前に至り帝宮、建國忠靈廟を遙拜後五馬路にて解散、體育行進を終了するが

一方解散後役員、參加團體代表により建國忠靈廟參拜團を編成、直ちにバスに分乘して英靈の神鎭まります南嶺建國忠靈廟に赴くことになつた、なほ雨天の場合は行進を取止め役員、代表のみの帝宮、建國忠靈廟參拜を行ふ筈

## 南滿戰跡參拜團出發

新京長勇會主催南滿戰跡參拜團は時局を反映して參加申込殺到結局男子卅五、女子四十一に制限し宮木長勇會長ら引率し廿五日午後十一時卅分の列車で出發した、一行は奉天を振り出しに南滿各地の戰跡に英靈を弔ひ旅順では關東神宮に勤勞奉仕をなし歸京の豫定である

# 再出發へ
## 歡樂街兩組合總會

國都歡樂街では新體制に即應して新しき出發の第一歩を踏み出すべく先頃より寄々協議中であつたが、二十五日記念公會堂第二集會所に於て午後一時より料理屋組合、同第三集會所に於て午後零時よりカフエー組合總會をそれぞれ開催した

△料理屋組合總會は大新京三業、新京三業、大新京料理屋、新京料理屋全組合員を招集、首藤岡田保安股長、池田税捐局長、協和會三宅指導科長の臨席を得、岡田股長の「税と保安」に關する力強い講演の後正業を宣誓午後三時半散會した

△カフエー組合總會では現下非常時局認識に立脚した經營と健全な慰安社交機關の新體制を確立しようと新に發表した新京特殊飲食店組合規約の再檢討と從來の組合を解散し今迄未加入のカフエー業者並四道街署、長通路署管轄内の業者等全市に亘るカフエー業者を總し新組合を結成組合長、評議員等の選出をなし首警に申告することゝなつた、委員は次の通りである、組合長金成（銀座會館）副組合長小吉（第二銀波）幹事森山（プランタン）宮内（處女林）友清（新世界）伊藤（ロータリ）櫻井（大新京）稻葉（ポストン）

## 國勢調査記念スタンプ

「伸ばせ國勢、正しき調査」の合言葉かかげて來る十月一日全滿一齊に實施せられる臨時國勢調査申告日を前に關係各機關挙つて周知徹底に大童の活動を續けてゐるが



# 不滅！"撃墜王"
## ノモンハン空の二勇士に
## 輝やく殊勳甲

【東京發國通】ノモンハンの空中戰で壯烈な戰死を遂げた荒鷲が多數今度の論功行賞の恩典に浴してゐるがその中には功四旭四空の殊勳甲島田健二航空兵少佐（東京）と、同じく旭五單光の撃墜王篠原弘道少尉（栃木縣）がある

▽島田少佐はノモンハン空中戰に黄色機リヒトホーヘンとして敵の心膽を寒からしめた荒鷲部隊長だ、任官と同時に滿洲の空の護りについた少佐はカンチヤズ事件張鼓峰事件に愛機を驅つて北滿の空を壓しノモンハン事件には俊英空の部下を引具しホロンバイルに出馬ボイル湖上の大空中戰、タムスク大空襲と赫々の武勳をたて島田少佐機だけでも白機を撃墜したものだが、九月十五日の大空襲で壯烈な自爆を遂げたものである東京杉並區天沼に住む妻子はる子（五二）萬里子未亡人（二三）は恩命に感泣しながら「たつた一人の遺兒佳子（三）を立派に育てます」と健氣に語つた

▽撃墜王篠原少尉は昨年五月第一次ノモンハン事件勃發後直ちに參戰してから約三ケ月の間に敵の十五、十六エスペー等を只一人で五十八機を撃墜、ホロンバイル空中戰の花形戰士として縦横の荒鷲ぶりを發揮してゐた、同八月廿七日五十數の大敵と遭遇敵彈をタンクに受け遂に壯烈な自爆を遂げたのであつた、令兄修博氏は王子區稻荷町の自宅で「誠に感激に耐へません何だか弟が歸つて來たやうに思へます」と光榮を語つた

## 無職實は夜盜

中央通署では二十五日市内永樂町三丁目二二番地東亞旅館十六號宿泊中の永見虎雄さんの盜難訴へに依り同旅館十一號下宿中の福島縣生れ無職福島和一（三二）を引致取調べると

本年四月十三日から同旅館に宿泊して晝は家にぶらぶら遊んで夜になると拳銃を持つて押込、強盜を働いてゐたもので カフエー、バー等女給の被害も相當莫大な數に上り

本月二十日前後にはこれ等贓品を賣却し同二十二日には永見さん所有の滿洲國國債（時價約五十圓）を窃取附質に賣却した事實が判明、尙警察帽章其の他附屬品、興亞局、中銀、軍人後援會等のバッヂを所持してをり僞警官の疑ひ濃厚で目下本署で嚴重取調べ中である

## 煙突火事

二十五日午後二時五十分頃市内吉野町四丁目二番地飲食店劉金文方の煙突の破損から發火、急報にかけつけた祝町消防隊の努力で被害極く輕少午後三時十分鎭火した

## 醫師藥劑師免許所有者へ

去る六月末の落雷によつて厚生部所管の醫籍、齒科醫籍及び藥劑師名簿の一部が燒失したため、民生部では滿洲國在住の同免許所有者を調査中であるが、滿洲國に未登錄の該當者は登錄番號及び年月日、本籍地氏名、免許の資格を至急民生部醫務科長へ屆出の事

## 電業三敗
### 野球リーグ

秋季野球リーグ電業對滿業第二回戰は廿五日午後四時四十分より兒玉公園球場で開戰、審判古賀（壘）大辻、大田原（壘）三氏、滿業先攻、十一對三で滿業大勝、電業は茲に三敗を喫して遂に覇權を逸し滿俱の優勝を確定的にした、閉戰六時廿分

滿業 020800001―11
電業 030000000―3

△電業の貧しい投手陣はシーズン終になつて遂に崩れ、この日も長谷川、小山共に球威なく滿業の誇る打棒の前に屈伏、二壘打三本、單打十四本を浴びせられ慘敗した、滿業は名も好調でなかつたが、四回に決定的な八點を得てから樂な投球をなし電業はこれに乘ぜられてしまつた





故櫻井八十子夫人葬儀　新京自動車株式會社專務取締役櫻井重義氏夫人故八十子刀自の告別式は二十五日午後二時から祝町太子堂で參列者堂に溢るる裡に嚴肅莊重に執り行はれた

市公署や市の有志の送別會に臨んだ三浦武美氏、宴酣なる頃、主人側を代表して國務副市長送別の辭を述べ、これに對して三浦氏の謝辭と型の如く進んでゐたが

さて御馳走になつてからこんなことを申上げるのはどうも心苦しいが、實は大使館、總領事館をやめても、も少し滿洲國にゐて働けといふ内令がまゐつて居りますので

# 家庭

## しじみの泥

しじみの泥を吐かせるには、何處のお家庭でも一晩中水に入れておき、度々水を取り替へてをりますが中々吐き切らないものです、この砂は充分取除いておかないと盲腸炎の原因を作つたり致します、そこで一番よいのはしじみを浸しておく水の中へ鐵釘とか、金棍とか、庖丁のか金氣のものを一緒に入れておくことです、さうすると非常によく泥を吐きます

## 固まつた靴墨

固くなつた靴墨はテレビン油でとかすと、元通りやはらかになります、勿論品質も變りありません

## 近づく臨時國勢調査
# 錯誤や脱漏を防ぎ申告は愼重正確に
### 記入にあたつての注意

我國建國以來始めての臨時國勢調査は、皆樣既に御存知のやうに、來る十月一日午前零時を期して全國一齊に行はれます、新京特別市では二千三百餘名の調査員を任命して、既に豫備調査や、玄關入口に調査番號票の貼付、申告用紙の配布等を完了して當日を待機してをりますが、午前零時といつても何もそんな眞夜中に調査員が皆樣のお宅を訪問して調査票を提出させるといふのではなく、十月一日午前零時現在の皆樣のお宅にゐられる人員を正しく申告書に記入して、午前九時から、皆樣のお宅を戸別に訪れる調査員に提出されればよいのです

國勢調査の趣旨に付ては今更申上げるまでもなく、私共が一家の經濟や種々の方針を建てるのに自分の世帶の人數や年齡等が基準となるやうに、國家に於ても人口に關する諸般の事情を實地に調査し、國内に於ける社會組織の狀況と、國民生活の實況とを審かにし政治、經濟、産業等は勿論、近く施行になる筈の民籍に關する法律の實施に伴ふ民籍原簿の調製、其の他諸般の施設や計畫を樹立する基本資料を得るのが目的であります、既に申告用紙は皆樣のお宅に配布されてゐるので御存知と思ひますが（一）氏名（二）家長の氏名及住所（三）父母の氏名及父母の續柄（四）世帶主にありては家長との續柄（五）世帶主以外の者にありては家長の續柄（六）男女の別（七）出生の年月日及年齡（八）配偶の關係（九）職業（十）種族の別【外國人に在りては國籍の別】（十一）籍貫【日本人に在りては本籍】（十二）住所、居所又は一時現在の場所（十三）來滿の年月日（十四）住所、居所又は一時現在の場所に來住した年月日（十五）兵役の關係【日本内地人に限る】の十五項目に亘つてをります

此の記入は犯罪の捜査や課税のために行はれるものでなく、又個人に關する事項は絶對に公表せず、調査員も之を漏洩することは出來ぬ規定となつてをり、この十五項目以外の事項を本調査に附帶して調査することも規定を以て嚴禁されてゐますから以上項目內で安心して申告してよろしいのです、但し此の調査に關係してゐる公務員の職務執行を妨げたり或は故意に申告を怠つたり、虛僞の申告をしたりする者は處罰されますから、申告に當つては特に愼重を期し、錯誤や脱漏等のないやう文字は正確に、數字は壹、貳、參、拾等を用ひるやう、訂正する場合は線を引いて抹消し、その側に正しい文字を書入れ抹消した文字の上に申告義務者の認印を捺します、記入には鉛筆や赤インキを使用せず、墨、又は青、黑等のインキで記入し、申告書は汚損、破損のないやうに大切に取扱ひませう、次に申告用紙の用ひ方に付ての注意を申上げますが、尚不明の方は、調査員の方におたずねになれば詳しく敎へて戴けます

又、此の度の調査では世帶の種類が普通世帶、單身世帶、集合世帶の三種に分けられてをりますが、普通世帶といふのは生計を同じくする家族の團體を指すのであつて、例へば主人（世帶主）と妻と子供と一緒にゐるやうな世帶、子供が無くて夫婦のみの場合亦同じです、單身世帶とは一人で生計を營んでゐる者、例へばアパートの一室を借りてゐたり、又は他人の家に間借り自炊してゐる單身者で、集合世帶とは寄宿舍、寮、病院、旅館、下宿屋、合宿所、船舶等で生計を共にしない世帶の集りをいふのです、又世帶主といふのは事實上その世帶を主宰する者を指し、世帶管理者とは世帶主が不在又は實際世帶主が無い場合とかに實際世帶主に代つて世帶を管理してゐる者を指し、代表世帶主とは集合世帶を代表して申告するものを云ひます、調査に當つては此の世帶主や世帶の管理者が申告の義務を負ふてゐるのですが、甲號申告書による申告の場合は代表世帶主も亦その責を負ふ事になつてをります

さて、申告用紙は甲號と乙號（乙號の一及乙號の二）とを以て一部としてゐますが、甲號には九月三十日から十月一日に移る夜半の零時その世帶に現在してゐる人は家族は勿論同居人、使用人或は一時滯在の來客でも全部列記して申告します、それで調査の時期に不在の者はたとへ家族であつても決して記入してはなりません、普通世帶の場合に例をとりますと、御主人が奉天に出張されて調査時期にお宅に不在の場合は、主婦がその世帶の管理人として自分と子供とを記入申告し、主人は奉天で申告することになるのです、單身世帶の場合も同じです、寄合世帶の場合で例へば下宿屋でその經營者が妻と子供一人と一緒に暮してをり、下宿人の中には單身者五人と夫婦者一組があつたとすれば其の記入は先づ經營者と妻及び子供は一枚の申告書に列記し、下宿人は單身者も夫婦者も、經營者の家族とは別の用紙に皆列記して申告します

次に「乙號ノ一」及び「乙號ノ二」の用紙に付て説明しますと「乙號ノ一」は家族表で、生計を同じくする家族の團體を列記申告するのですから、少くとも世帶主とともに二人以上の家族である世帶員がゐる場合に限り此の用紙を使用し「乙號ノ二」は單身票で、世帶員が一人のみの場合に限り使用します、例へば或る世帶に世帶主たる主人と奥さんと子供一人と女中一人がゐたとすれば、女中のみは「乙號ノ二」に記入申告し他の三人は「乙號ノ一」に列記するのです、ここに注意を要することは「甲號」申告用紙には現在者のみ記入するのでありますが「乙號ノ一」は民籍の制定にあたつて基本資料とするので生計を同じくする家族なら不在の者でも將來その世帶に歸る人であれば皆記入します

例へば調査の時期に數日間の豫定で旅行してゐる人でも學中の者でも全部記入を要するのです、又申告書に記入する姓名の順序は甲號と乙號とはその順序が違ひますから申告用紙をよく比較して錯誤のないやうにして下さい、次に特殊の場合等に付いて二、三説明してみますと、出生後間もない赤ちやんで名の無い者は「名つけず」と記入しておけばよく、第十項の種族又は國籍の欄では混血兒は男系の血統主義により記入し、第十三項の來滿年月日は建國以後來滿したものは滿洲國の年號で、建國以前に來滿した者は日本の年號（滿系は中國、第三國人は西曆）で、滿洲國内で出生した者は記入する要はありません

最後に例外について申上げますと御主人や家族の者が夜勤、宿直等で調査時刻に不在の場合又は旅行で列車中等の世帶のない場所にゐたときは、豫じめ自分の世帶にゐた者と看做して申告して下さい、萬やむを得ぬ事情の他は斯うした國家的の大調査の行れる場合は個人的な移動等は出來るだけ避けて、脱漏や重複、錯誤等の招じ易い行爲は愼しむべきです

尚申告用紙の記入にあたつて不明の點は前以て調査員の方によく説明して貰ひ、當日になつて間誤ついたり、調査員の手數を煩はすことのないやう心懸けませう



## 秋の子供【6】

或は内地の學校へ數ケ年間留

## 油虫の驅除

水呑みコップの底に新しく挽いたコーヒーの粉末を一サジばかり滿たし、內壁にはバタかラードを塗り、油虫のゐさうな隅におきますと這ひこんで來てとれます

## 魚の調理

◇…魚の鱗を簡單にとるには先づ魚を皿の上に乘せて流し置き、上から熱湯を注ぎますと、鱗がそり返りますからそこを手早く庖丁で剝がし、あとを鹽を入れた水で洗ひます
◇…お魚を燒くときは直接炭火で燒く時脂肪が燃えて困るものですが、お鹽をパラ〳〵火の上にまきますと脂肪がこぼれても燃えません

## 病人がよろこぶ變りくず湯

食慾のない病人の食物を調理するにあたつてもお湯やくず湯の中にお茶、コーヒーなどの刺戟性のものを少し入れますと味にも變化が出來ますしその刺戟で食慾もすゝめます

挽茶入りの葛湯を作るにあたりましては水一合に對して茶匙三杯の片栗粉と、茶匙平分の挽茶を入れ、よくかきまぜて火にかけます、どろりと煮上りましたら好みの分量の砂糖を入れて供します、コーヒー入りの葛湯は、普通の場合よりも濃目にコーヒーを出しその中に水でといた片栗粉を入れて炊き、砂糖を適宜に入れて供します、又、昆布だし重湯の作り方は水一合に對して一寸角位の板昆布をよく洗つて入れ、火にかけて沸騰したら昆布をとり出し、その中に洗つておいた米を入れて、普通の重湯をつくるのと同樣に炊きます

## てがるな料理
### 白菜の胡麻あんかけ

白菜一株を二つ割りか四つ割りにして、被るほどの水で軟く煮込み吸物加減の鹽味にして、最後に味の素を少々振りこみ、お皿にとり出してナイフで一寸二、三分に切り揃へます、胡麻アンは、胡麻をトロ火で氣永に炒つてすり鉢でよくすり、白菜の煮汁でゆる〳〵にのばして鹽と砂糖と醬油であつさり味をつけ、片栗粉の水溶きを流して火にかけ、どろつとした熱いところを、白菜の上へかけて下さい、尚胡麻あんの上からハムの細く切つたのでも散らすと喜ばれませう

## ラヂオ

### あさ

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（大連）中等滿洲語講座　李勉
六、五九（東、新）時報、天氣豫報
七、〇一（名古屋）朝の修養「新生活の實踐」（四）愛知縣額田郡下山小學校長　沓名勝中
七、二〇（新京）朝の音樂（レコード）（一）ヴァイオリン獨奏一、歌劇「ル・ロア・ロチエ」より、ロクサーヌの唄（シマノフスキー作曲）二、歌劇「短かき一生」より、スパニッシュダンス（ファリア作曲）ハイフェッツ（二）管絃樂　歌劇「セミラミーデ」序曲（ロッシーニ作曲）フイルハーモニック交響管絃樂團（指揮）トスカニーニ
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、五〇（大連）幼兒の時間ウタノオケイコ「オヘンジ」（指導）古賀孝子（ピアノ伴奏）池田嗣子
一〇、〇五（大連）家庭メモ
一〇、一〇（大連）料理獻立
一〇、二〇（安東）家庭の時間「主婦の自覺と服裝の新體制」（一）　瀬澤靜子
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

### ひる

〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（大阪）ラヂオ小咄「報國債券」他（楓木健一、他）
〇、三〇（東、新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、三〇（新京）政策の時間
一、五〇（奉天）經濟市況
二、五五（新京）氣象通報
三、〇〇（東京）婦人の時間
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東、新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況（實況中斷）
六、〇〇（新京）野球試合實況＝兒玉公園野球場より中繼＝新京野球聯盟秋季リーグ戰、滿俱對滿洲國（滿電）アナウンサー　淺海仁三

### よる

六、〇〇（新京）子供の時間　樂聖物語「モーツァルト」　藤江滿律子
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座　櫻木新吾
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東、新）ニュース
七、三〇（新京）國民の時間　告知事項、今晩の番組
七、四〇（東京）國史劇「德川光圀と大日本史」（中村吉藏作）
八、三〇（新京）尺八獨奏「夜の櫻」（中尾都山作曲）　秋元龍山
八、四〇（東京）講演「家庭防空群に付て」內務省計畫局長　藤岡長敏
九、〇〇（新京）管絃樂＝新京厚生會館より中繼＝朝鮮幻想（高木東六作曲）一、僧舞　二、仙女　三、太鼓　新京交響樂團（指揮）高木東六
九、三〇（東京）防空讀本
九、三九（東京）時報、ニュース・ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

### ―婦人と家庭の時間―

（前九・五〇）幼兒の時間ウタノオケイコ「オヘンジ」（一〇・〇五）家庭メモ（一〇・一〇）料理獻立（一〇・二〇）家庭の時間「主婦の自覺と服裝の新體制」（一〇・四〇）食料品値段（後三・〇〇）婦人の時間、（六・〇〇）子供の時間、樂聖物語「モーツァルト」（六、二〇）コドモの新聞

## 列車時刻

## 出帆入船
### 大阪商船出帆

## 日日案內